

公害源を総点検

来月
4日

水俣 新日化など4工場

水俣市は来月四日公害源の総点検をする。対象とするのはチッソ

水俣工場、日本珪素水俣工場、新日本化學同、上田石灰同の四工場。

これらの工場は、新日化を除いて他は新・増設の工場。チッソ・

オキシクロ工場はことし二月試運転中に塩酸ガスがもれただがある。日本珪素はチッソのカーバイド工場跡を利用して大増設中で、粉じんに目が向けられている。上田石灰は新日化に隣接して新日化に生石灰を供給するため重油燃焼の大锅炉を持ちばい煙が、新日化は海水汚濁と粉じんがそれぞれ注目されている。

これらを県の公害測定車で科学的に測定する（三日—四日）とともに、四日には工場周辺地区の婦人会、駐在事務所長、市政モニタ、市議会文教厚生委員、水俣保健所、市公害担当者約三十人が各工場を巡回し、現場チェックを

することにしている。

昨年九月にも実施したが、そのわってきている。

水俣で公害測定

県測
定車

大気汚染の総合調査

四時間の記録を取る。

二十四日午後二時から水俣市塩浜で公害測定を始めた。亜硫酸ガス、浮遊粉じん、窒素酸化物、風向・速、温・湿度など天気汚染の総合調査。自動記録測定器で二十

すでに県内では荒尾、八代市など五カ所で実施しており、水俣が最後。調査結果は県でまとめて表する。

各工場の施設内容など大幅に変更